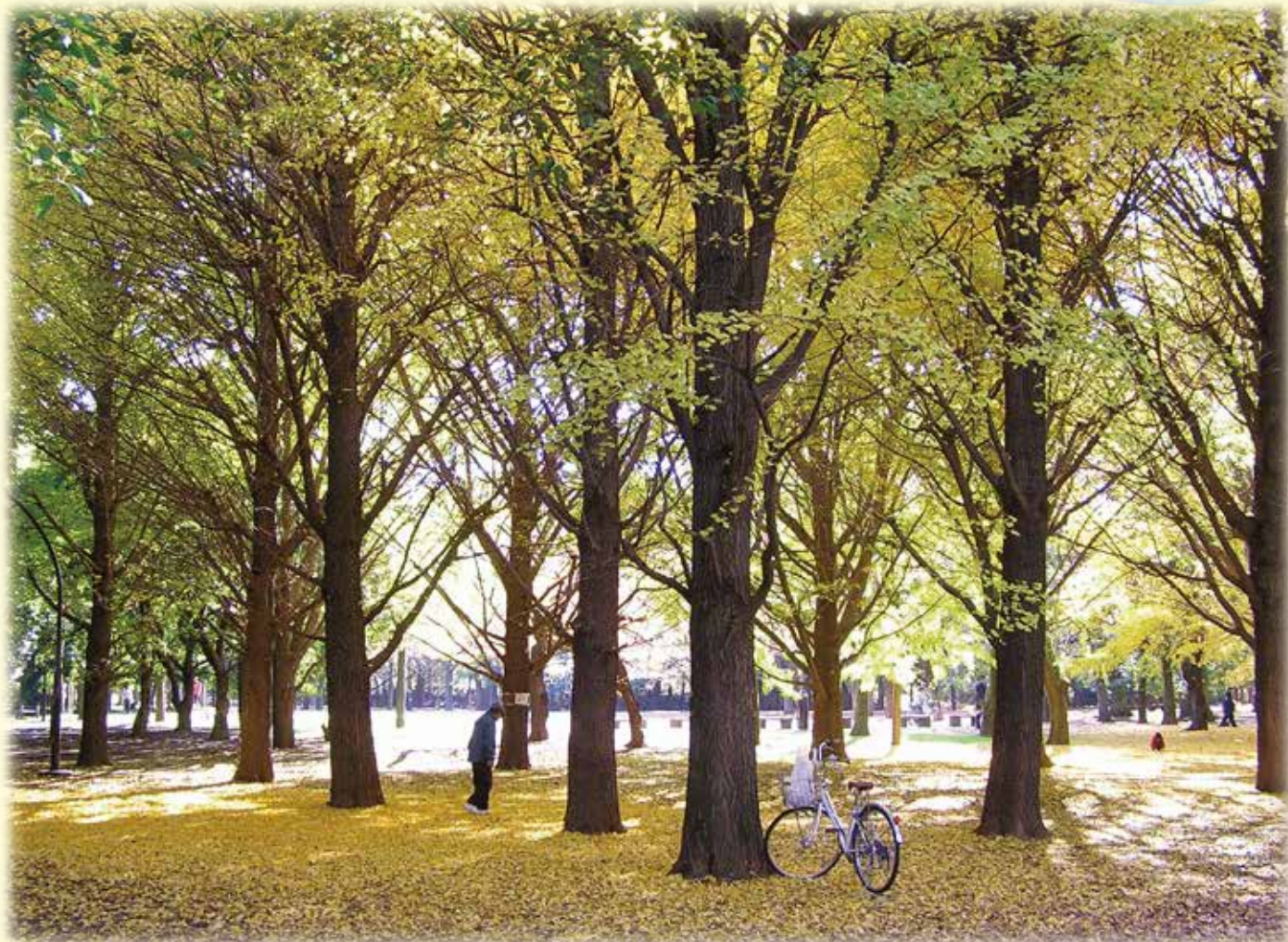


シルバー せたがや

2014.9 139号



蘆花恒春園

- ◆夜間には 心の灯 足元へ
- ◆安全は 自分自身が 責任者
- ◆安全は 自ら守り 築くもの

——平成 26 年度「安全標語」入選作品

★ 目 次 ★

- 2P……平成 26 年度 定時総会開催報告 / 平成 26 年度 役員研修会報告
- 3P……平成 26 年度 組長研修会「人生に無駄なことはない」棋士 島九段の講演が大好評 / 第37回せたがやふるさと区民まつり
- 4P……一緒に楽しみましょう 11月18日開催「就業感謝のつどい」 / 平成 26 年度入会2年次研修会(前期) / 角田市 SC の視察団が来訪
- 5P……あなたの仕事場拝見 施設管理 猪股庭園 / ボランティア活動関連情報(北沢警察署より防犯功労で表彰される・駅前放置自転車クリーンキャンペーン参加・花火大会後の河川敷清掃活動に参加)
- 6P……安全委員会からのお知らせ / 「あったかさロン便り」
- 7P……会員のページ
- 8P……事務局だより(事業実績・さわやか相談・いきいきせたがや文化祭作品募集) / 同好会ガイド



平成26年度

定時総会開催報告

6月11日午後1時30分、世田谷区民会館ホールで平成26年度定時総会が開催されました。

竹内弘会長から「当センターは昨年創立35周年を迎え、その間会員の就業やボランティア活動を通じて地域社会に大きく貢献できる組織に成長してきた、会員数・受注額ともに順調に推移していること、昨年11月16日創立35周年記念行事として「シルバーまつり」を盛大に開催できたこと」等の報告がなされ、会員や関係機関への感謝の言葉が述べられました。

★表彰式・来賓祝辞・議長選出

議事・報告に先立ち、会員92名・役員2名の表彰が行われ、表彰状と記念品が贈呈されました。

続いて区産業政策部工業・雇用促進課長 川村健一郎様（議会出席中の保坂展人世田谷区長の代理）、その他ご来賓の方々からご祝辞をいただいた後、議長に佐藤良男氏（船橋組組長）を選出し、総会議事に移りました。



★議事・報告

集計結果により、在籍会員3,076名、総会出席者490名、委任状及び議決権行使書提出1,553名で規定により総会が成立したことが報告されました。

議事に移り、①平成25年度決算・監査報告、②理事清宮茂光氏（上村昭廣理事の退任により）選出の提案と審議が行われ、満場一致で承認されました。

次いで、報告事項に移り、①平成25年度事業報告、②平成26年度事業計画、③同予算が報告されました。

なお、議事・報告の詳細は当センターホームページの「情報公開」ページに開示されています（協本）。

左：議長 佐藤良男氏

▼表彰者代表で表彰を受ける木村ケイ子氏



26年度 役員研修会報告

6月6日開催された役員研修会は、以下のようなテーマの下に、意見交換や提言がなされました。

■テーマ：超高齢社会におけるシルバーのあり方／生きがい就業のあり方／65歳まで現役として働けることが法定化され、当センターの入会年齢をどうするか／当センターの現状分析、発展のための課題検討、他。

超高齢社会と人口減が迫ってきている現在、シニアは、家族・職場縁に頼らず自立した生活を心がけ、地域の中で自分の居場所を見つけ、多くの友を持ち、体力の続く限り何らかの役割を持って活動を続け、助け合い社会を創生することが必要であろう。

シルバー人材センターは、その受け皿やリーダーシップを発揮することが必要ではないか。

今後は、派遣事業、有料職業紹介事業等も行う団体を目指すか、従来同様に生きがい就業・地域社会貢献を目指すか？ これからの課題がある。

現会員の年齢構成は、70歳以上が74%を占めているが、入会条件60歳を上げるべきかの議論では、門戸の広い現状維持の声が大多数でした。

ボランティア活動は、無償の奉仕活動とされてきたが、他団体主催のボランティア活動等に参加すると、飲み物や食事の支給、金銭を得る有償ボランティアという事例も現状ではある。当センターの事業運営とのバランスを考慮して、いずれは、ボランティアの一定の定義が必要になる時期が来るのではないかなど、活発な議論が展開されました。

7月13日午後から北沢タウンホールで、棋士「島 朗九段」の講演と組長研修会が開催されました。

冒頭に会長から「全国的にシルバー人材センターは会員数、契約数が減る傾向にあるが、当センターは右肩上がり状況である。これは、理事の発注者訪問・就業開拓専門員の活動・人事育成・研修の体系化、地域組織の活性化等、会員・事務局等の努力の結果である。今後も区政との連動・地域活動団体との連携を活性化していきたい」との講話がありました。



「無駄に見えることも、無駄ではない！」

島 朗棋士からは以下の趣旨の講演がありました。「少年期から将棋界に入り、受付・集計等の手伝いで漢字(人名)や計算の勉強になった。無駄に見えることが無駄になってはいない場合が多い。勝負で相手の先を読むとき、読みが違っていた場合、後で救われることがある。若い頃は枝葉末節な点まで気を回すが、年齢・経験を重ねると全体を見通す能力ができていき、本筋を絞って見通す・自滅しない能力が伸びてくる。

準備ができていて自信を持ち続けられるのが良い勝ち方(待つことで熟成する)で、相手のミス等で運良く勝つのは悪い勝ち方だ。羽生さんは、毎日勉強を続けておられ、復習で記憶する流れが頭に入ってくる。

天才とは、ゆっくり時間をかけて向上できる人だ。

将棋は60歳過ぎてからでも努力すれば段階的に上達していくものだから、親子・孫とのコミュニケーションにお勧めする。その際、勝敗にかかわらず努力したら褒めること。自分は努力する人間だと思えるようになり、失敗を恐れてチャレンジしなくなることを防ぐ効果がある。」率直でユーモラスな講演に、拍手喝采でした。

地域活動連絡会議の出席率を上げたい

組長研修では、地域組織の新体制化によって、どのような課題が生じたかがテーマになりました。

26年度の地域活動連絡会議を3月～7月に開催した組の組長からは、「前回より出席率が下がった。どうすれば多くの会員さんに参加してもらえるだろうか」という悩みが吐露され、「お盆時期と日曜日開催が原因か？会議の際の講座が出席率の決め手となるのではないか」等の声も出ました。

「今年は講座をやめ、会員が自由な意見を論じ合う形にする」という組もありました。開催した各組とも、ボランティア参加表明の会員さんがいたことや、年々路上で挨拶を交わす会員が増えてきているという良い話もありました。

郵便受けに入れた「広報紙」を会員の家族がチラシと間違えて捨ててしまうケースがあり、袋に入れる等の対策を考えてほしいという要望も出ました。

青山事務局長から、「組織変更が定着するまで、試行錯誤の時間をもう少しいただきたい」との総評がありました。

★島 朗氏：世田谷出身。51歳 日本将棋連盟理事・東北総括本部長。将棋文化の維持、その普及に力を注ぎ、青少年の育成にも熱心。毎年「せたがやふるさと区民まつり」の将棋対局ボランティアにも参加されている。

第37回 せたがやふるさと区民まつり

8月2日・3日、馬事公苑で第37回せたがやふるさと区民まつりが開催され、来場者は合計329,600人に達しました。

幼児から大人まで楽しめるステージ、和太鼓演奏、囲碁・将棋コーナー、36の交流自治体によるふるさと物産展、区内の活動団体のブースが並ぶ中、当センターも、役員・事務局職員が交代で竹製団扇やチラシ配布に汗を流しました。

チラシを見て質問する方や、声をかけてくれる会員・発注者様が多く、PR効果はあったようです。

みこし連合の行列には、いなせな姿の植物研究同好会の前澤会員の姿もみられました。



▲保坂区長と記念ショット



◀人気を集めた子供みこし

11月18日開催

一緒に楽しみましょう「就業感謝のつどい」

3千人余の会員を擁している当センターでは、定時総会以外は、会員同士が顔を合わせたり、話し合ったりする機会がありません。

「就業感謝のつどい」開催の目的は、「お互いに元気で就業でき、その結果、地域の人に喜んでいただける」という恵まれた立場に感謝し、就業の機会を与えてくださる発注者様にも感謝の意を表するということです。

ゲストは、林家木久扇
師匠。午後の半日を一
緒に笑って過ごしま
しょう。



★出席ご希望の方は、往復
はがきに住所・氏名・会員番号
を記載の上、事務局管理係へ
お申し込みください。(10月31日必着)。
(応募者多数の場合は、抽選にて決定)。

平成26年度「就業感謝のつどい」

日時：11月18日(火) 午後12:30～15:30

場所：北沢タウンホール(北沢区民会館)

開会式	12:30
竹内会長による開会のご挨拶 世田谷区長などご来賓のご挨拶	
長年ご協力をいただいている発注者様へ	13:00
感謝状贈呈	
ベテラン就業会員による体験談	13:15
植木グループ：菅野 和昌 氏 筆耕グループ：石川 信江 氏	
休憩・会員によるアトラクション	13:45
社交ダンス同好会／かっぱれ／マジック	
落語家 林家木久扇師匠による講演	14:40
閉会式	15:30

平成26年度入会2年次研修会(前期)

7月28日成城ホール(出席23名)、同30日三茶しゃれなあどホール(出席29名)で、入会2年次研修会(前期)が開催されました。

会長からは研修を体系化し当センターの力量アップに取り組んでいること、志村常務理事からは、事業実績等の現況報告、介護保険制度の要支援1、2の方の事業が地方自治体に移管され、区も具体的検討に入っていて当センターの役割も重要性を増すことになりそう等の講話がありました。

「入会後の感想と今後の抱負」を研修テーマに、各グループに分かれてそれぞれ議論が行われました。

入会の動機では、健康維持・社会の役に立ちたい等が多く、一方で就業に関する情報がほしい・定期的な就業につきたい、グループの就業は人間関係の調整に苦労す



▲成城ホールでの研修会

る等の要望や悩みが発表されました。

施設管理就業の会員からは、自ら業務マニュアルの見直しに取り組み、区の援助を得て、改善がなされたという力強い経験談も披露されました。

総評で志村常務理事は、就業活動には積極的に事務局担当者を訪ねるか、「さわやか相談」を活用する等が重要であると指摘していました(清宮)。

●角田市SCの視察団が来訪



宮城県角田市シルバー人材センターの役員・職員等9名様が7月25日に来訪。8月に「ひだまり」(街

なか交流サロン)をオープン予定なので、当センターの「あったかサロン」開設時の苦心談や現状等を参考にしたいとの意向でした。また、「あったかサポート」と同様のワンコインするばーさぽーと事業「おでっ隊」を実施中とのこと。

資料提供・説明役を果たした家事援助・女性活動部の伊藤・中村両理事は、地域の違い(ストーブ・扇風機の入替え)はあっても、ちょっとした手助けが求められているのは同じと実感したそうです。

あなたの仕事場 拝見 施設管理：猪股庭園

武家屋敷ふう数寄屋造りの母屋、敷地内に水路を配した回遊式日本庭園がある素晴らしい邸宅「猪股庭園」は、猪股家から区に寄贈され、平成11年10月から一般公開が始まりました。

その管理・運営を行う「(財)世田谷トラストまちづくり」の発注で、当センターから男女各6名が、男女2名の組になり、各組が週1回、8:30~17:00まで就業しています。会員歴20年というベテランの渡辺広子さんに、就業実態をお聴きしました。

就業内容は、広大な敷地の生垣に面した道路の清掃、建物内のお掃除、庭の花の水遣りや草取り、時には、来場者のご案内をすることもあります。

「朝一番に建物の全ての雨戸を明け、外気を通して10時半までに清掃を済ませます。ほとんどのお部屋は畳のへり等を傷めないよう掃除機を使いません。昔からやっていたハタキで埃を払って箒で掃き、そして雑巾がけをします。居間に面した庭の杉苔は大変貴重なもので、この子たち、とっても手がかかるんですよ。夏の直射日光が苦手なので薄い膜（寒冷紗）を張って、こまめに雑草の芽を抜いています」とのこと。

広い施設のそこかしこに心配りしながら働いている渡辺さんは、千歳温水プール内の集会室やマッサージ治療

猪股庭園：
昭和42年建設



時には、来場者のご案内も

所の受付等を長年経験してこられました。



「この立派な施設を守る仕事に誇りを感じています。後に続く方にも参考になるようなものを残したいと思っています」と語る渡辺さんの穏やかで明るい笑顔と仕事にむかう姿勢は、とても素敵でした（武田）。

ボランティア活動 関連情報

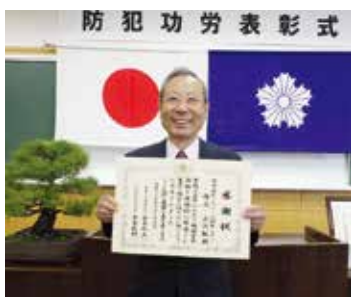
◆北沢警察署より防犯功労で表彰される◆

6月25日、当センター梅丘・北沢組が、防犯功労表彰を受けました（受賞36団体+個人）。

村上組長によると、何かボランティアでお手伝いしたいと警察署に相談をしたところ、駅周辺で防犯のチラシ配布等を依頼されるようになったそうです。

地域ボランティアのきっかけは、いろいろあるようです。

村上組長▶



◆駅前放置自転車クリーンキャンペーン参加◆

7月14日、深沢地区町会連合会、地区身近なまちづくり推進協議会主催の早朝30分ボランティア活動に、上野毛・深沢組有志が参加しました。

桜新町町会・商店街振興組合、東急電鉄、深沢中学校生徒等が合同で、桜新町駅周辺の放置自転車に警告札を添付、路上・植込みの清掃活動等を行いました。



◆花火大会後の河川敷清掃活動に参加◆

8月24日、世田谷区たまがわ花火大会後の恒例となっている「多摩川クリーン作戦」河川敷周辺の清掃ボランティアに参加しました。

当センターの「青年隊」(田村組長)を中心として、用賀組の有志、事務局の山野主事等、総勢16名が、朝日を浴びながら、ごみ収集に汗を流しました。



安全委員会からのお知らせ

夏季の屋外作業は、熱中症対策が第一

東京しごと財団主催安全講習での「25年度の安全パトロール」では、転倒事故、茶毒蛾、蜂等による事故が多発しました。今年度も多発しています。

除草、屋外清掃就業では、茶毒蛾、蜂・蚊等による事故防止として作業時に帽子をかぶり、黒い衣類を避け、白っぽい服装を身につけ、長袖、長ズボンを着用して就業をしてください。残暑が厳しいので、熱中症には十分注意してください。

25年度は雪の日が多かったので、就業途上の転倒事故が多発しました。自転車による就業途上の事故は一年を通して注意してください。



以上を踏まえて、安全委員会では毎年行う安全パトロールを、今年度は夏冬の2回に増やし行う事と致しました。

夏季安全パトロールは、8月15日から1カ月間、安全委員会委員6名が、屋外で就業している除草作業、マンション管理、駐輪場管理、公園内清掃作業等、8カ所の現場を訪ねて、直接会員さんの声をお聴きし、熱中症対策や安全対策を確認し事務局へ報告書を提出します。

月日	性別	年齢	発生区分	入・退院日数	傷害内容	入・退院日数
H26. 4. 9	女	71	就業途上	バス停に向かう途中段差に躓き前のめりに転倒	右手首 ひび	通院30
H26. 5. 27	男	73	就業中	植木剪定で4脚を使用中バランスを崩して転落	頭・額・腰 擦過傷、打撲	通院10
H26. 6. 23	男	67	就業途上	自転車で坂道を上っていて、ごみ回収作業員と出合い頭に衝突、前方に転倒	両足、脛 擦過傷、打撲	通院 1
H26. 6. 29	男	71	就業中	剪定作業後、残材片付け等で右手を酷使	右手腱鞘炎	通院20
H26. 7. 24	男	69	就業中	掃き掃除中、風で宙に舞ったビニールを追ったとき躓き、左顔面から転倒	顔面打撲、創傷 歯の欠損	通院 3
H26. 7. 25	男	77	就業途上	前方の古紙回収車が急にバックして自転車の前部に当たり、バランスを崩し石垣に衝突	右側打撲、創傷	通院10

▲平成26年 8月22日現在

あったかサロン便り



▲皆で七夕飾り作りを楽しみ、軒下に掲示。折りを忘れていてワイワイ大騒ぎでした。左は、来訪者がチラシで作った蝶の作品。

「あったかサロン」開設後、3カ月がすぎました。担当の家事援助・女性活動部会の伊藤・中村兩理事の奮闘や、ボランティアの多くの会員さんの後押しがあって、好評のうちに運営が続けられています。

お陰さまで、当センター会員さん以外の方もよく顔を出して、便利な予定表を作ってくれる方、室内を飾る手作りの小物を提供してくれる方等がおられ、快適な空間になっています。

様々な体験や経歴を持つシニアが集まっているので、思わぬことに詳しい方が話題をリードして、耳学問で物知りになることも多く、ボランティアで参加しながらも、楽しい時間が過ごせます。

月1回のイベントは、9月は「シルバー世代の防災について」、10月7日は「牛乳パックで作る小物入れ」です。ご希望のテーマがあれば、ぜひ担当者の方へご提案ください。

★ボランティア募集しています！

男女を問わず、ぜひボランティアの一人として、参加してみませんか。1日約3時間で、主な作業は、お茶・菓子の提供と、初参加の方に気を配ってあげることです。





着物ごよみ

上町組 A. H (匿名希望)

観劇や美術館などへの外出時には、着物で出掛けるようにしています。着物との出会いは、二十代で、茶道を始めた頃でした。その頃は、母に教えてもらい、自己流で着ていました。

パーティーに出席する際などは知人に頼んでいましたが、着付けを習い自分で着られるようになって、着物で出掛けるのが次第に楽しくなりました。

機会があり、三十代のころ、一週間の合宿で、飯田紬の名古屋帯を織り、お太鼓に文字を描きました。私のお気に入りの帯で、今でもこの帯を締めています。そして、一人悦に入っています。

着物には昔ながらの約束事が多いのですが、四季折々、十二か月、私なりに「着物ごよみ」を楽しんでいます。派手になったものは染め替え、母から受け継いだものを含め筆笥のこやしにならないよう着続けていきたいと思っています。



注：ご自分で書いた和紙の封書・半紙に見事な筆跡で書かれた原稿をいただきました。

「あったかサロン」に参加して

用賀組 内田 雄幸

5月から開始された「あったかサロン」。この会は何をするのか、どんな方が参加するのか、ボランティアはどんなことをすれば良いか不安でした。

サロンのオープニングセレモニーには、竹内会長はじめシルバーの会員さんがたくさん出席され、色々なアトラクションが披露され大盛況でした。

当初は会場の整理、エプロンやネームプレートのつけ方、お茶の出し方等々を教わりながら、参加者をお待ちしていたことが思い出されます。

参加者の中に話し好きの方がいらして、いつも様々な話題を提供してくれて、同席の皆さんがそれぞれ話に加わり、和やかに話が盛り上がります。

「ゴウヤの苗と育て方の講習」といった月1回のイベント以外にも、小物作りや紙細工が得意な出席者によるレクチャ等、楽しい催しも多く、アツという間に時間が過ぎていく楽しいサロンです。この先も、ずうっとサロンが続くように祈っております。

シルバー世代に感謝

砧組 西多 法子

中国唐時代の詩人杜甫は、「人生七十古来稀」の句で有名です。資料に、若い頃、科挙（高等官資格試験）に落第。40歳を過ぎて仕官するも、左遷されて官を捨て、家族を連れて放浪。国を憂い民の苦しみを詠み、名詩を残したとあり、後世「詩聖」と称される非凡な人にも生きる苦労はあったようです。

シルバー人材センターに仲間入りして思ったのは、皆さん豊かな人生経験を持ち、温かいということ。夫が47歳で他界。二人の娘を必死に育てているときは、細い川の急流に流されまいと必死だったのですが、今、気付けば、古稀も過ぎ、身近に古稀の人はザラで、河幅もゆったりと感じます。

まずは健康で、世の中に微力ながら役に立つ生き方ができれば幸いと思います。ある聖哲の言葉に「人の為にとす灯火 我が前明らかなり」と。これを心の明かりとして頑張りたいです。

趣味を生かしたボランティア活動



梅丘・北沢組 村上 正雄

シルバーの会員になり、9年目を迎えます。退職を控え、先行きをどうするか悩んでいた頃、区報にシルバー人材センターで自転車等駐車場の募集があり、応募したところOKとなって、仕事センターで研修を受け現在に至っております。

同じ区報にあった「男の初心者クッキング」に興味を抱き応募したら、参加することができました。研修終了後、男性だけのグループ主催に参加し10年を迎えましたが、多忙のため今年退会しました。

現在は「サロン・ミニデイ松原」で、月2回ボランティアとして地域の65歳以上を対象に男性だけで料理した食事を提供しています。地域の「ふれあいフェア」等でもデザートを100~150個作ったり、北沢地域児童館合同の子育て交流会（農林水産省主催、牛乳会主催の料理講習会）等にも参加したりして充実した日々を送っています。

ボランティア活動がいかに大切かを実感しています。最近では、ボランティア協会から一人住まいの方々に料理の補助をと声を掛けられている状況です。ぜひ皆様も趣味を生かしたボランティア活動等に参加しましょう。

事務局 だより



★会費納入のお願い★

平成25年度及び26年度の会費(年1,000円)が未納の方は早急に宮坂本部または烏山支部にお納めください。

就業についてのご相談

◆理事による「さわやか相談窓口」は毎月第2月曜日に行われます。

----- 10月～12月 -----

・10/14(火)・11/10(月)・12/8(月)

相談時間：10～12時 13～15時

場所：宮坂本部

◆事務局窓口では、窓口開設中はいつでも相談できます。



〈応募方法〉出品希望者の氏名・住所・電話番号・作品の種類・数量を10月17日(金)までに宮坂本部にご連絡ください。その際に作品の搬入日をお知らせします。※会場には直接搬入できません。★出品された方に粗品を差し上げます。事務局担当：管理係 須藤・山野

★お詫びと訂正

138号の表記に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

・P8 烏山支部事務局担当者の業務分担一覧
世田谷トラスト協会→世田谷トラストまちづくり



平成26年度事業報告

平成26年度4月～7月までの事業実績(対前年度同月比)

1. 会員数 3,093人(47人増)
2. 受注件数 7,661件(76件増)
3. 契約金額 4億1,257万円余(44万円余減)
4. 就業率 65.1%

会員数は、平成22年度からの微増傾向は続いている。受注件数は、適正就業に関連し高額企業契約が減り、家庭の仕事が増え、受注件数は増えている。契約金額は、公共・民間とも累計で対前年度比で減額となり、今年度に入って厳しい状況になっている。

《いきいきせたがや文化祭》 展示作品募集

会員のみなさんの日頃の活き活きとした活動から生まれた作品を「いきいきせたがや文化祭」に出品しませんか。展示会場内に設けられたシルバー人材センター専用のスペースに展示いたします。

◆とき：11月5日(水)・6日(木)

◆ところ：世田谷区民会館

◆応募要項〈作品の種類〉絵画・彫刻・書道・写真・造花・手芸・人形・細工物・盆栽など



配分金振込日予定

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みと違い、全ての口座へ午前中に入金されるわけではありません。ご了承願います。

- ・9月分 … 10月15日(水)
- ・10月分 … 11月17日(月)
- ・11月分 … 12月12日(金)
- ・12月分 … 1月16日(金)

表紙の写真解説

文豪・徳富蘆花の記念館もある蘆花恒春園(世田谷区粕谷1丁目)。その公園の一角に秋が深まった頃、イチヨウの木々が黄色い葉の絨毯を敷き詰めます。そして沢山の銀杏の実も落ちてくれるので毎年銀杏拾いに大勢の人が訪れます。やがてすっかり葉を落として、次の春の訪れをじっと待つ佇まいも凛として美しい。後方に広がる公園の樹木たちも、四季折々の姿を楽しませてくれます。

■事務局人事のお知らせ

佐川美奈子さんを嘱託職員に採用、8月より本部事業係に配属。
担当業務：マンシヨン清掃、除草、筆耕

◇編集後記◇ 連日テレビ画面から飛び込んでくる災害のニュース。その中で被災者が「まさかこんなに大きな災害が自分の身に起こるなんて…」と話す。いつ我が身に起きるか分からない災害にどう備えていくのか、あらためて考えなければと思う。

会員募集

◆シルバーボウリング同好会

- ・場所 オークラボウル
- ・毎月第3金曜日 午後4:30～活動。
- ★連絡先 鈴木尊康 ☎090-2175-4615

◆囲碁同好会

- ・囲碁の好きな方、実力無関係です。
- ・場所 宮坂区民センター 2階 和室
- ・毎月 第2火曜日と第4土曜日 午後1時～5時
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆植物研究同好会

- ・草花・低木の手入れ管理、実習など。
- ★連絡先 前澤一福 ☎090-7417-7420

世田谷区シルバー人材センターの楽しい広場 みんな集まれー!



◆ゴルフ同好会「けやき会」

- ・年4回「富士笠間ゴルフ倶楽部」コンペを開催。
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆カラオケ同好会

- ★連絡先 ・(烏山) 林 ☎3300-1776
- ・(松陰神社) 辻谷 ☎3303-4212
- ・(船橋) 佐藤 ☎3483-0203

◆ボランティアグループ「青年隊」

- 「多摩川河川敷清掃活動」「東京マラソン」などに参加
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆社交ダンス同好会

- いきいき文化祭出演が目標
- ・場所：宮坂区民センター 3階 中会議室
- ・毎週月曜日 午後6時～8時30分
- ★連絡先 西村光代 ☎3420-1007